



第19-127号

2020年2月14日

<開催中止のお知らせ> ※2020年5月22日修正

開催を予定しておりました「パラる展」につきまして、「新型コロナウイルス感染症対策本部」によるイベント等の自粛要請や、緊急事態宣言の発令、国内外の状況等に鑑み、主催者による協議・検討の結果、感染拡大の防止と来場されるお客様の安全の観点から中止が決定されました。

何卒ご理解賜りますようお願い申しあげます。

**新宿西口駅前 パラスポーツをリアルに楽しめる体験型デザインミュージアム
パラスポーツをデザインしたらこうなる展。collaborate with CYBER SPORTS
「SHINJUKU ODAKYU PARK」に2月29日(土)～3月29日(日)期間限定オープン！**

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区、社長：星野 晃司）は、2020年2月29日(土)から3月29日(日)まで、当社の所有する「SHINJUKU ODAKYU PARK」（新宿駅西口前）に、株式会社ワントゥーテン（本社：京都市、代表取締役社長：澤邊芳明/サワベヨシアキ）と小田急グループのUDS株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中川 敬文）が企画・主催する、パラスポーツを普及するための体験型デザインミュージアム『パラスポーツをデザインしたらこうなる展。collaborate with CYBER SPORTS（以下「パラる展」）』を期間限定で開催します。

当社は、「SHINJUKU ODAKYU PARK」を活用した新宿のまちづくりを推進しており、それに加えて、スポーツとの共創によって街のさらなる活性化を目指しています。本イベントには共創パートナーとして参画しており、スポーツをコンテンツに沿線活性化を目指すスポーツ共創戦略「OSEC100—Bound For Fun！—」の2つ目の施策と位置づけています。



メインビジュアルイメージ



サイバーポン（イメージ）

「パラる展」は、“すべてのスポーツはパラレル（平等）である”をキーワードに、パラスポーツをさまざまな視点でデザインしたミュージアムです。パラスポーツを子どもから大人まで、みんながパラレル（平等）に楽しむスポーツとして捉え、“スポーツのバリアフリー”を目指していきます。

会場は単管パイプが有機的に組み合わさった「GRID」な空間とし、デジタルテクノロジーを活用してスポーツとサイバーを組み合わせた車いすレースやボッチャが体験できる「CYBER SPORTS FIELD」、実際に車いすバスケットボールを体験できる「CHALLENGED SPORTS SQUARE」、写真家 蟻川実花氏によるパラアスリートのフォト展示コーナーや競技用車いすや義足などパラアスリートが実際に使用する補助具を展示する「PARARU GALLERY」の3つのゾーンに分かれています。入場は無料で、どなたでも気軽にご体験いただけます。

また、会場の一角には、「FUN SPORTS FACTORY ~Bound For Fun! をみんなで考えよう~」と題し、当社のスポーツへの取り組みをご紹介するパネルを設置します。巨大なパネルには来場の方の自由な発想で思い描いた夢のスポーツのアイデアを貼り付けていただきます。いただいたアイデアは今後のOSEC100の活動に活かしていきます。

当社では、中長期戦略においてスポーツをコンテンツに沿線活性化を目指すスポーツ共創戦略「OSEC100—Bound For Fun!—」を掲げています。今般、「パラる展」の目指す姿と、OSEC100のコンセプト「いっしょに創ろう、いっしょに楽しもう。行き先は、”FUN”に満ちた幸せな毎日。」が合致すると考え、本展の実現に向け共創することとしました。日本一の乗降客数を誇り、世界中から多様な人が集まる新宿駅前の「SHINJUKU ODAKYU PARK」から、誰もがパラレルに楽しめる世界の実現を目指します。

『パラスポーツをデザインしたらこうなる展。collaborate with CYBER SPORTS』の詳細は、下記のとおりです。

記

1	名 称	パラスポーツをデザインしたらこうなる展。 collaborate with CYBER SPORTS
2	期 間	<u>2020年2月29日（土）～3月29日（日）</u>
3	営 業 時 間	12:00～20:00
4	場 所	SHINJUKU ODAKYU PARK（東京都新宿区西新宿1丁目7番地）
5	料 金	無料
6	コンテンツ	<u>CYBER SPORTS FIELD</u>

パラスポーツを最新の技術で再現し、どなたでもパラスポーツを楽しめるパラスポーツエンターテインメント「CYBER SPORTS」シリーズを設置。車いすレースをVRで有人対戦が体験できるCYBER WHEEL X（サイバーウィルエックス）や、どこでもボッチャ体験ができるCYBER BOCCIA（サイバーボッチャ）シリーズを体験いただけます。

CHALLENGED SPORTS SQUARE

来場いただいた方に車いすバスケットボールを体験していただける、特設ハーフコートを開設します。実際に競技用車いすに乗っていただき、シュート体験やミニゲームをしていただくプログラムを用意しました。また、これまで車いすバスケを支援してきたサントリーならではの企画として、週末には車いすバスケットボール日本代表をはじめとした車いすバスケに携わる豪華ゲストによるスペシャルイベントも実施します。また、会場にはサントリーが2018年より取り組みを開始した、一般社団法人 日本車いすバスケットボール連盟（JWBF）を支援する自動販売機を設置します。会場で飲料を購入いただくと、売上金の一部がJWBFに寄付されます。

PARARU GALLERY

写真家 蟻川実花氏がクリエイティブディレクションをする「GO Journal」の誌面を飾ったパラアスリートのフォト展示コーナーや、モータースポーツを手掛ける株式会社RDSの車いすレーサーやバイオメカニクスを考慮した開発を行う株式会社Xiborgの競技用義足を展示。デザイン性および機能性に優れている補助具でパラスポーツの興味喚起を図ります。

また、注目の日本人パラスポーツ選手のアートグラフィックを制作。約100枚のアートグラフィックが会場内を埋めつくすアート空間を実現。

HIPHOPアーティストKREVA氏が会場全体の音楽をプロデュース！

日本を代表するHIPHOPアーティストKREVA氏が「パラる展」のサウンドをプロデュース。「パラる展」のためにKREVA氏自身が手掛けたBGMが会場内を盛り上げます。KREVA氏の名曲「居場所」は、日本ボッチャ協会公認のボッチャ日本代表応援ソングにもなっています。

7	主 催	株式会社ワントゥーテン
8	企 画	株式会社ワントゥーテン、UDS株式会社
9	共創パートナー	小田急電鉄株式会社
10	協 賛	清水建設株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社アクティオ
11	協 力	一般社団法人 日本パラリンピアンズ協会 / TEAM BEYOND / 日本財団パラリンピックサポートセンター / 一般社団法人 日本車いすバスケットボール連盟 / 一般社団法人 日本車いすラグビー連盟 / 一般社団法人 日本ボッチャ協会 / 株式会社RDS / 株式会社Xiborg / ヘキサゴンジャパン株式会社 / 株式会社モルテン
12	W E B サイト	https://pararu.com
13	お問い合わせ	info@pararu.com

【参考】スポーツ共創戦略「OSEC100 オーセックヒャク ─Bound For Fun！─」について

Odakyu Sports Entertainment Contentsの頭文字からなり、スポーツ競技団体や地域、企業などの外部パートナーと手を取り合い、当社開業100周年となる2027年度末までに100のコンテンツの創出を目指します。スポーツの多面的な価値を最大限に発揮した「エンターテインメントコンテンツ」を共創し、社会課題解決や沿線活性化を推進していきます。

当社グループでは、小田急線内での移動をより便利で快適にするため、次世代モビリティの活用やMaaSの実現に向けた取り組みを推進しており、OSEC100によりお客様の熱狂や感動につながるスポーツコンテンツを創出することで、移動の目的として「楽しさ」(= “Bound For Fun”)を生み出します。

以 上